

教科	国語	単位数	2単位	学科・学年・コース・組	2学年 普通・特進コース
使用教科書	「新編論理国語」大修館書店				
副教材等	「ダブルクリア 四訂版」尚文出版 「カラー版 新国語便覧」第一学習社				

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	教材名	時間	学習の目標	評価規準	
1	4	【第I部】 1 論理と出会う	「論理的な人」とはどのような人か	6	・「論理」についての筆者の考えを読み取る。 ・筆者の主張をふまえ、これからの学習に興味をもつ。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・論理の本質についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、論理的に考える力を伸ばそうとしている。	
			具体と抽象	具体と抽象の関係	1	・具体と抽象の関係について考えを深める。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。〔(2)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組み、具体と抽象の関係について理解を深めようとしている。
			突然変異と進化の関係	1	・具体と抽象の関係を意識しながら、筆者の主張を読み取る。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。〔(2)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・具体と抽象の関係を的確に捉えながら、筆者の主張を読み取るようとしている。	
	5	2 具体と抽象	ウサギの耳はなぜ長い？	6	・具体例の役割を意識して本文を読み、論理の展開をとらえる。 ・文章の構成や接続表現に注目しながら、筆者の主張を読み取る。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。〔(2)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・共進化についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、具体と抽象の関係を捉えようとしている。	
			一学期中間考査				
			対比をとらえる	比べて説明する	1	・対比の関係について考えを深める。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。〔B(1)イ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組み、対比の関係について理解を深めようとしている。
6		対話の精神	6	・対比の役割を意識して本文を読み、論理の展開をとらえる。 ・文章の構成や接続表現に注目しながら、筆者の主張を読み取る。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・コミュニケーションについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係を捉えようとしている。		
		一学期期末考査					
7	4 主張をつかむ	主張と根拠を考える	1	・主張と根拠の関係を意識しながら、筆者の主張を読み取る。	【知識・技能】 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。〔(2)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組み、主張と根拠の関係について理解を深めようとしている。		
2	9	「考える草」であり続ける		6	・筆者の主張と、それを支える根拠の役割を的確にとらえる。 ・文章の構成や論理の展開に注意しながら、要旨を把握する。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。〔(2)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。〔B(1)ア〕 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。〔B(1)ウ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・デジタル社会についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、主張と根拠の関係を捉えようとしている。	
			二学期中間考査				

2	10	6 統計資料を活用する	文章と資料を関連づけて読む	1	・文章と統計資料の関係について考えを深める。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。[B(1)イ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組み、文章と資料の関係について理解を深めようとしている。	
			量の時代から質の時代へ	5	・さまざまな統計資料を本文と関連づけながら読む。 ・統計資料と筆者の主張の関係を的確にとらえる。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。[B(1)イ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・消費意識についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、文章と資料の関係を捉えようとしている。	
	11	5 論理的に書く 一小論文①	根拠をふまえて主張を書こう	2	・根拠を明示しながら論理的に主張を書く。 ・接続表現を適切に使って、論理的な文章を書く。	【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。[A(1)イ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・小論文を書くことに興味をもち、適切な根拠をふまえて自分の主張を展開しようとしている。	
			構成を考えて書こう	1	・基本的な小論文の型を理解する。	【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)エ] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。[A(1)エ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・小論文を書くことに興味をもち、自分の考えを主張するための適切な構成の仕方を理解しようとしている。	
	二学期期末考査						
	12			反論を想定して書こう	5	・反論を想定し、説得力のある小論文を書く。	【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)エ] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。[A(1)ウ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・小論文を書くことに興味をもち、反論を想定した上で自分の主張を展開しようとしている。
文章を磨き上げよう				2	・推敲の観点を知り、文章を改善する。	【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。[A(1)オ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章を推敲する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	
3	1	7 比べて読む	情報を比較・整理する	1	情報を比較・整理する方法について考えを深める。	【知識・技能】 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。[(2)イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。[B(1)ウ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組み、情報の比較・整理について理解を深めようとしている。	
			「言葉の揺れ」を認めるか	2	・情報を比較・整理しながら、異なる立場の主張を読み取る。	【知識・技能】 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。[(2)イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。[B(1)ウ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報を的確に比較・整理しながら、筆者の考えを読み取ろうとしている。	
			紙の本はなくならない	5	・異なる立場の文章を比べて読み、考えを深める。 ・対比の役割を意識して本文を読み、論理の展開をとらえる。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。[B(1)ウ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報を的確に比較・整理しながら、紙の本についての筆者の考えを読み取ろうとしている。	
			【フォーカス】比べて読もう	3	・二つの文章を比べて読み、自分の考えをもつ。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。[(2)イ] 【思考・判断・表現】 ・特定の資料について、様々な観点から概要などをまとめている。[A(2)ア] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・複数の教材を読み比べることに興味をもち、情報を的確に比較・整理しようとしている。	
学年末考査							
2	8 レポートを書く	テーマを決め、問いを立てよう	2	・具体的なレポートのテーマを決め、問いを立てる。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。[A(1)ア] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・レポートを書くことに興味をもち、適切な問いの立て方を理解しようとしている。		
		情報を収集しよう	2	・適切な調査方法を選び、レポートに必要な情報を集める。	【知識・技能】 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。[(2)ア] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。[A(1)イ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・レポートを書くことに興味をもち、適切な情報収集の仕方を理解しようとしている。		

		情報を整理しよう	2	・集めた情報をレポートで使えるように整理・分類する。	【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。[(2)ア] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。[A(1)イ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・レポートを書くことに興味をもち、集めた情報の適切な整理の仕方を理解しようとしている。
		レポートをまとめよう	4	・読者を意識し、構成や記述に配慮しながら、読みやすくなりやすいレポートを書く。	【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。[A(1)エ] ・設定した題材について多様な資料を集め、調べたことを整理して、様々な観点から自分の意見や考えを論述している。[A(2)エ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習したことをふまえて、自分の主張をレポートにまとめようとしている。

3 評価規準・評価方法

<p>評価は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から評価規準に従い、総合的に評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度（私語や居眠りをせず、意欲的に授業に参加しているか） ・ノートやプリント類、課題などの提出物 ・各学期に行われる定期考査やその他のテストの結果 <p>以上の項目を参考に、総合的に判断し評価します。積極的な態度で授業に臨みましょう。また、提出物の期限は守りましょう。</p>
--